

講義コード	1503/1504/1505/1514/1516/1517	科目区分	スポーツ健康福祉専攻
(フリガナ)	ソツギョウケンキュウシドウ(コウハン)	(フリガナ)	オカノリョウスケ/フクダカズヨシ/クニキタカハル/オカザキユウスケ/イ ガワタカヒロ/ニシヒフミ
授業科目名	卒業研究指導(後半)	担当教員名	岡野亮介/福田一儀/國木孝治/岡崎祐介/井川貴 裕/西博史
英文授業科目名	Special SeminarIV (Graduation Thesis)		
基準年次(開講期)	4年生(後期)	履修形態	必修
曜日/時限/講義室	各ゼミ担当教員による		
授業の方法	演習	授業の方法 (詳細情報)	演習中心
単位	通年4単位	週時間	1
授業のキーワード	スポーツ健康福祉、ゼミ、卒業論文、卒業研究		
授業概要・目的	本授業(後半)では、それぞれの研究テーマに対して自ら導き出した答え(仮説)を基に、その答えが正しいことを事実と論理で証明 することができることを目的としており、証明した研究成果を報告(または発表)することを到達度評価としている。 なお、本演習における卒業研究種は、①単著論文、②グループ研究、③制作の3種である。 ①については研究論文の提出、②については研究発表会、③については展示会・発表会をもって評価され、ゼミ担当教員はその研 究指導に当る。		
到達度評価の 評価項目	・研究成果をまとめ、報告・発表することができる。		
授業計画			
第1回	授業ガイダンス 日程の確認、諸連絡など		
第2回	卒業研究の作成① 卒業研究要項について		
第3回	卒業研究の作成① 進捗状況に応じた卒業研究の執筆・制作		
第4回	卒業研究の作成② 進捗状況に応じた卒業研究の執筆・制作		
第5回	卒業研究の作成③ 進捗状況に応じた卒業研究の執筆・制作		
第6回	卒業研究の作成④ 進捗状況に応じた卒業研究の執筆・制作		
第7回	卒業研究の作成⑤ 進捗状況に応じた卒業研究の執筆・制作		
第8回	卒業研究の作成⑥ 進捗状況に応じた卒業研究の執筆・制作		
第9回	卒業研究の作成⑦ 進捗状況の報告・発表、進捗状況に応じた今後の課題等アドバイス		
第10回	卒業研究の作成⑧ 進捗状況に応じた卒業研究の執筆・制作		
第11回	卒業研究の作成⑨ 進捗状況に応じた卒業研究の執筆・制作		
第12回	卒業研究のまとめ① 研究成果(論文・レポート・制作展示・発表会)の準備		
第13回	卒業研究のまとめ② 研究成果(論文・レポート・制作展示・発表会)の準備		
第14回	卒業研究のまとめ③ 研究成果(論文・レポート・制作展示・発表会)の準備		
第15回	評価 卒業研究の提出、展示、発表会の実施。		
教科書・参考書等	・国士舘大学大学院スポーツ・システム研究科編(2003)体育・スポーツ系大学生のための論文・レポートの書き方:資 料作りから発表まで。アイオーエム:東京 ・出村慎一(2007)健康・スポーツ科学のための研究方法。杏林書院:東京 ・日本体育学会編(2008)「体育学研究」投稿の手引き(オンライン用) gakkai.or.jp/wp-content/uploads/2014/02/kenkyu_toukoutebiki.pdf http://taiiku-		
授業で使用する 機器等	各ゼミ担当教員による		
予習・復習への アドバイス	研究課題に応じたフィールド調査や文献の検索・取り寄せ		
履修上の注意・ 受講条件等	全学必修科目		
成績評価の基準等	授業到達度評価(60%)、出席状況を含む授業に対する意欲(40%)		
メッセージ			
オフィス・アワー	各ゼミ担当教員による		
その他			